

GCX3

GNSS受信機

SPECIFICATIONS

製品名		GCX3	
タイプ		GGD	GGBD
国土地理院 測量機種登録		1級 GNSS 測量機 (申請中)	
受信性能			
チャンネル数		226ch	
GPS		○	○
GLONASS		○	○
QZSS		○	○
BeiDou		(オプション)	○
Galileo		(オプション)	(オプション)
SBAS		○	○
受信信号	GPS	L1 C/A, L1C ^{※1} , L2P, L2C	
	GLONASS	L1 C/A, L1P, L2 C/A, L2P	
	QZSS (準天頂衛星システム)	L1 C/A, L1C ^{※1} , L2C	
	Beidou	B1, B2	
	Galileo	E1	
	SBAS	WAAS/MSAS/EGNOS/GAGAN	
精度 (D: 測定距離^{※2})			
	スタティック (短縮スタティック含む)	水平: (3 mm + 0.4 ppm x D) m.s.e. 垂直: (5 mm + 0.6 ppm x D) m.s.e.	
	リアルタイムキネマティック	水平: (10 mm + 0.8 ppm x D) m.s.e. 垂直: (15 mm + 1.0 ppm x D) m.s.e.	
	DGPS	水平: 0.4m / 垂直: 0.6m	
	SBAS	水平: 1m / 垂直: 1.5m	
データ出力			
データ更新間隔		10Hz	
RTK データフォーマット		TPS, RTCM SC104 v 2.x, 3.x, CMR/CMR+	
NMEA 出力フォーマット		NMEA 0183 バージョン 2.x および 3.0	
データ記録・インターフェース・通信部			
内蔵メモリー		8GB	
インターフェース		Micro USB	
Bluetooth 無線機能		V2.1+EDR Class1	
LongRange による RTK 使用		300m ^{※3} の範囲で移動局 3 機同時接続	
諸般			
防塵・防水保護等級		JIS C 0920 保護等級 IP67 に準拠	
湿度		100% (結露対応)	
使用温度範囲		-20 ~ 63°C (内蔵バッテリー使用時)	
寸法		47 (W) x 47 (D) x 197 (H) mm	
質量		約 440g (バッテリー含む)	
電源			
バッテリー		内蔵	
使用時間		10 時間	
消費電力		1.5 W ^{※4}	
外部電源入力		DC 4.5 ~ 5.5V	

- ※1 フェームウェアの今後のバージョンアップで有効になります。
 ※2 精度は、衛星数、衛星配置、マルチパス、電離層、大気状態等の影響により満たされない場合があります。
 ※3 障害物の無い見通しの良い状況での標準的な距離。通信距離はご使用になる環境に依存します。
 ※4 LongRange 無線使用 RTK 移動局、内蔵バッテリー、20 °C

GCX3 標準構成

- GCX3 本体
- USB 充電器 (5V2A)
- マイクロ USB ケーブル (A-microB)
- ソフトケース
- LED 表示クイックリファレンス
- 安全上のご注意/標準構成一覧
- 保証書
- 輸出規制カード

オプション・アクセサリ

- 整準台 TR-102
- 機械高アダプター AP41
- 5/8 インチ L プラグ M
- メジャーフック
- BeiDou オプション
- Galileo E1 オプション
- MAGNET Relay Base オプション

- Bluetooth[®] は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
 - その他カタログ記載の製品名等は各社の商標または登録商標です。
 - カタログ掲載商品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。
 - カタログと実際の商品の色は、撮影・印刷の関係で多少異なる場合があります。
- 【注意】正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

日本測量機器工業会のシンボルマークです。 **JSIMA**

◎製品に関するお問い合わせは
ソキアブランド測量機器コールセンター 0120-78-4100 (フリーダイヤル)
 受付時間 9:00 ~ 17:35 (土、日、祝祭日、弊社休業日は除く)

株式会社 **トプコンソキア** ポジショニングジャパン
 東京都板橋区蓮沼町75-1 〒174-8580 TEL (03)5994-0671 FAX (03)5994-0672

SOKKIA

GCX3

GNSS 受信機

世界最小・最軽量マルチ GNSS 受信機! [※]

- 全ての衛星に対応
- 超コンパクト強靱ボディ
- ハイブリッド・サーベイ・システム対応
- 第2世代 POST2TMGNSS アンテナ搭載
- LongRange データコミュニケーション
- 10 時間駆動バッテリー内蔵

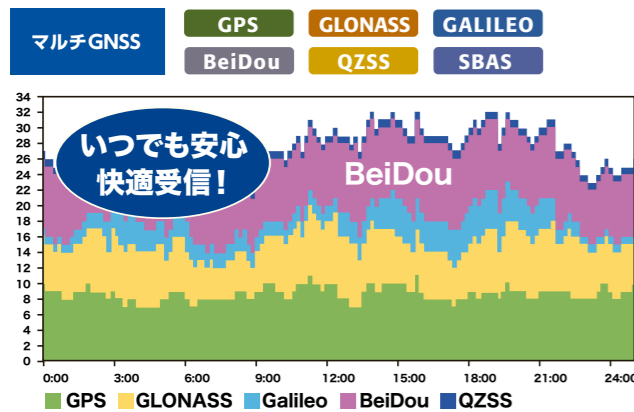
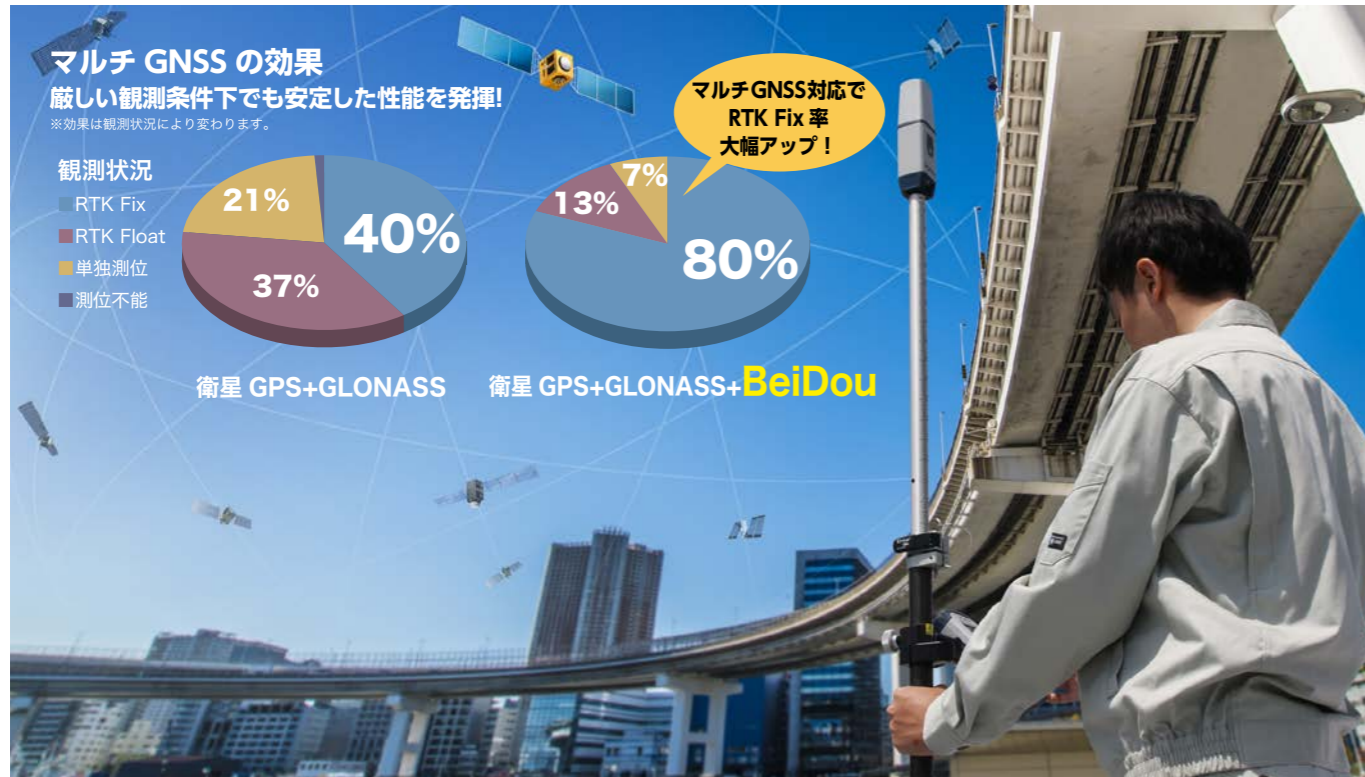
原寸大



※当社調べ アンテナ・受信機一体型 2 周波マルチ GNSS 測量機として。

高い測位性能と圧倒的な機動力が、測量作業を変える！！

GCX3



マルチGNSSが作業効率を上げる！

最新のマルチGNSSボードを搭載し、受信可能衛星数や信号が大幅に増加。特にGPSに匹敵する衛星数のBeiDou*が利用できることで測位性能、ひいては作業効率を大幅に向上させます。

- RTK 初期化時間の短縮
- 測位率の向上
- 精度の安定化

* 中華人民共和国が運用する衛星測位システム。GGBDタイプは標準、GGDタイプはオプション。



革新的スリムデザインによる機動力！

マルチGNSS対応で約440gという軽量化を実現。500mlペットボトルよりも小さなサイズにアンテナ、受信機、メモリー、バッテリー、Bluetooth無線など全ての機能を搭載。GCX3とコントローラだけで全てのGNSS測量作業が行えます。かつてない機動力が、マルチGNSSのハイパフォーマンスを更に引き立たせます。



ハイブリッド・サーベイ・システム

精度が必要な観測には自動追尾トータルステーション、スピーディーに広域現場などの多数の点の観測を行うにはGNSS受信機と、使い分けが可能です。

測量範囲無限大

振り向き性能 大幅アップ

i-Construction で効果を発揮

卓越したユーザーインターフェース

新設計 POST2™ アンテナ

超コンパクトながら、マルチパスの影響を極限まで抑える、第2世代POST (Precision Orbital Satellite Technology) アンテナを搭載。GPS、GLONASS、QZSS (準天頂衛星システム) に加えBeiDou¹、Galileo²も受信可能になりました。

*1: GGBDタイプは標準、GGDタイプはオプションで受信可能
*2: E1帯をオプションで受信可能

シンプルインターフェース

充電とデータ通信のポートを共通化。スマートフォンと同じMicroUSBコネクタを採用しました。市販のスマートフォン用アクセサリが利用できます。



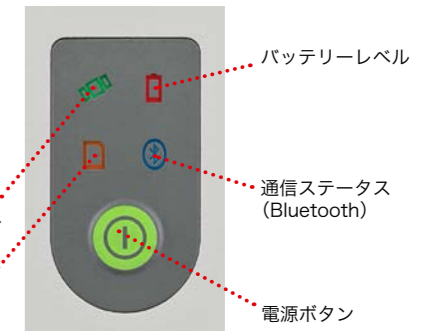
Bluetooth Class1

8GB メモリ

内蔵バッテリー

簡単操作

1つのボタンで電源オンオフ、スタティック観測開始終了が行え、4つのLEDで受信機の観測状況、動作状況が一目でわかります。



ネットワーク型 RTK 観測に対応

Wi-Fi デザリング可能なスマートフォンなどを使用することで、ネットワーク型 RTK 観測を行うことができます。



LongRange データコミュニケーション

免許不要で、ランニングコストのかからない長距離Bluetooth無線を内蔵。手軽にRTK観測を行えます。高速通信で衛星数が増えてもデータの送受信が可能です。観測範囲は半径約300m*をカバーし、固定局1局につき移動局3局までの同時使用が可能です。

* 機器間の障害その他の環境条件により変化する可能性があります。

データコレクター SHC500 用アプリケーションソフトウェア (オプション)

● SDR8 GNSS 統合観測・SDR8 RTK 移動局観測

SDR8 GNSS 統合観測は、スタティック観測、ネットワーク型を含む RTK 観測の固定局 / 移動局の全ての観測設定を行うアプリケーション。SDR8 RTK 移動局観測は、ネットワーク型 RTK 観測のみご利用のお客様に最適な RTK 移動局設定に特化したアプリケーションです。国土交通省国土地理院の定める作業規程の準則に則った公共測量を行えます。

● SDR8 シビルマスター +GNSS オプション

路線データを使って、即座に現場で施工時の複雑な測量計算作業へ対応する、施工測量に最適な土木用アプリケーション。GNSSとトータルステーションの両方に接続でき、しかも切替えは簡単です。座標データを双方で使うことで作業の効率化が図れます。

● MAGNET Field GNSS 標準パッケージ

スタティック観測や、ネットワーク型を含む RTK 観測をサポート。固定局 / 移動局とも観測設定を行えます¹。トータルステーションとも同じプログラムですから、操作性の統一が現場での使い勝手の良さを実現しています。また、MAGNET Relay 機能ではインターネット経由の RTK 観測が可能で、衛星数が増えても全てのデータを使った観測が行えます。

MAGNET Field は、Web アプリケーション MAGNET Enterprise を介し、フィールドとオフィスのデータ連携を可能とします²。 *1 作業規程の準則へは近日対応予定。*2 MAGNET Enterprise の使用には別途契約が必要です。

